

第6回友の会現地研修会

ふたたび乗鞍高原の厳冬を楽しむ

趣旨：厳冬の乗鞍高原で、この地に暮らす人の話を聞き、春を持つ樹木等の自然観察と、スキー・スノボを楽しみ、温泉と鍋を囲んで暖まり、会員相互の親睦を図る

期日 2013年2月16・17日（土・日）

会場：乗鞍高原一帯（宿泊場所 山岳科学総合研究所乗鞍ステーション）

日程：（1日目）

集合	14:30
講演「乗鞍高原の自然と文化」 （講師は交渉中です）	15:00～16:00
温泉を楽しむ（湯けむり館・銀山荘など）	16:00～17:00
鍋を囲んで懇親会	17:30～

（2日目）

朝食後 スキー・スノボを楽しむ	9:00～12:00
スノーシューで自然観察・・・希望に応じ	
昼食 寮に戻り昼食会	12:00～
片づけ帰路に着く	大学着 15:30

交通：参加者相互で乗り合わせ予定

大学発 13:00 → 松本駅 13:20 → 合同庁舎 13:30 → 現地着 14:30

会費：5,000円（1泊2食）施設使用料、保険料、自炊と酒付き

温泉入浴料・リフト代・スノーシューレンタル別

（学生会員は3,000円）

メモ

乗鞍高原は乗鞍岳（主峰は剣が峰 3026m）の噴火によってできた溶岩台地です。明瞭な四季が魅力の乗鞍高原、冬の厳しさもまた格別です。本年度から山岳科学総合研究所が直接管理する「乗鞍ステーション」をベースに、自然の営みの観察や、ウインタースポーツで体を動かし、日ごろの運動不足を少し解消しましょう。

また、寒い場所での鍋や熱燗ほど美味しいものではありません。乗鞍での現地研修会は今回で2回目、勝手知ったる場所での研修会です。安心して参加ください。